


31 音のオリエンテーリング<立山ジョイ・フレンド1④>	
～夜のナイトゲームとしておすすめ中のおすすめ！～	
主なねらい ◎自然の中でのゲームの楽しさの体感 ◎感覚の向上 ◎グループ意識を高める ◎個の活躍と承認のチャンス ○友とのきずなを強める	適 期 4月～11月 所要時間 50分間程度 (時間を決めて実施も可能) 対 象 小学校中学年～
	[例] 音の出る物 
準備物 学校・団体 音の出る物(指導者の数:例参照) (必要に応じて時計) 夜の場合ライト;グループに一つ	

1 ゲームの説明

- ① 指導者が音の出るものを持ち、あさぎりの森、こもれびの森、常設サイト、みはらしの森、スキーゲレンデ(場合によってはトントンの森も可)など、かもしか広場より下のキャンプサイトに散らばる。
 - ② 30秒から1分に1回、音を出す。グループでその指導者を見つけだし、カードをもらう。指導者が、カードに500点、400点、300点、200点、後100点のカードを持ち、手渡す。
- ※指導者を見つけるとき、大きな声でその指導者を呼び出すコールを事前に決め、それを大声で叫んでいくと聞こえた指導者が自分の音をならす。例えば「2枚目の〇〇先生」「足の長い△△さん」など。グループ毎にメモさせてもよい。(オススメです)

2 ゲームの約束

- 時間について
 - ・制限時間は、30分程度です。制限時間がきたら集合、集計します。
 - ・時計を見て集まるか、笛で合図します。
- その他
 - ・けがの防止のため、走ってはいけません。

3 バリエーション

- 指導者の何人かは課題をもっている。(以下は例)
 - ・〇〇へ行って来る。
 - ・〇〇を何個取ってゴールに行く。
 - ・次の人まで、話したらいけない。
 - ・あめをおやつであげる。
- 指導者がいないとき、各班の班長やゲーム係を活用する。
- 指導者のサインを暗号文にして宝捜しの要素を加える。